

- 道路、河川、まちづくりの複合的な視点を早期から取り込むことで、インフラの効率的な整備・活用を実現し、相乗的な効果や新たな価値の創造を期待する多機能インフラプロジェクトを推進し、防災・減災、経済成長、地域社会の活性化に貢献。
- 多機能インフラを活用した地域づくりに向け、年内に、コンセプトに適う構想・計画段階のプロジェクトを抽出。
- 今後、抽出されたプロジェクトにおいて、事業間連携により具体化していくことで、プロジェクトの進捗を継続的に牽引。

今後の進め方

第1回 検討会(令和2年7月20日)

- 多機能インフラプロジェクトについて
- これまでに整備されていた多機能インフラプロジェクト事例
- 今後の進め方について



第2回 検討会(令和2年内目途)

- 多機能インフラプロジェクト事例の分析
- 今後予定されている多機能インフラプロジェクトについて



令和3年以降

- 今後予定されている多機能インフラプロジェクトのフォローアップ